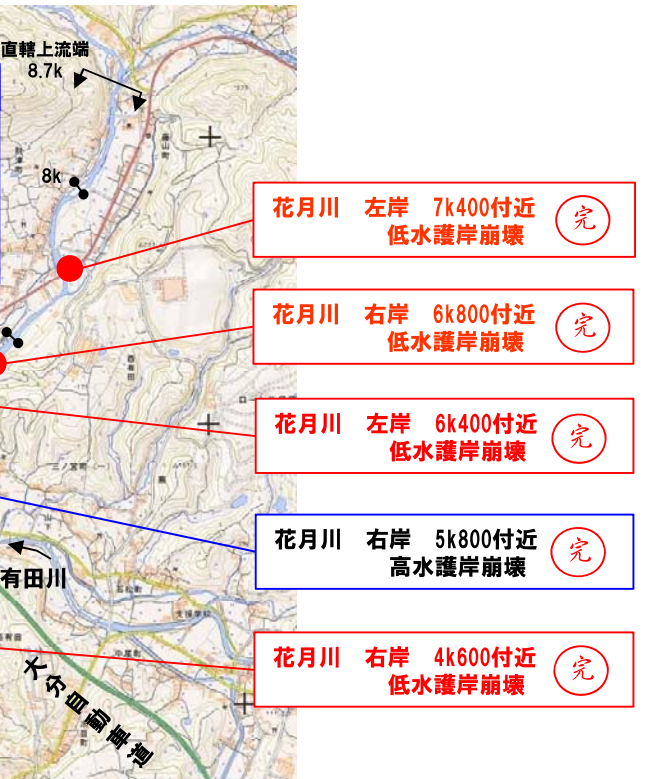


ちくご がわすいけい か げつがわ
筑後川水系花月川の災害復旧工事完了

平成29年7月九州北部豪雨では、筑後川水系花月川において、堤防欠損や護岸損傷、JR久大線の鉄道橋流失など、甚大な被害が発生しましたが、平成31年3月末をもって災害復旧工事が全て完了しました。

平成29年7月洪水による施設被害



花月川 右岸 1k600付近 低水護岸崩壊 (完)

花月川 右岸 1k300付近 高水敷 浸食 (完)

花月川 左岸 0k600付近 高水敷 浸食 (完)

花月川 右岸 0k500付近 低水護岸低水 (完)

花月川 左岸 0k400付近 低水護岸崩壊 (完)

花月川 左岸 0k000付近 高水敷 護岸崩壊 (完)

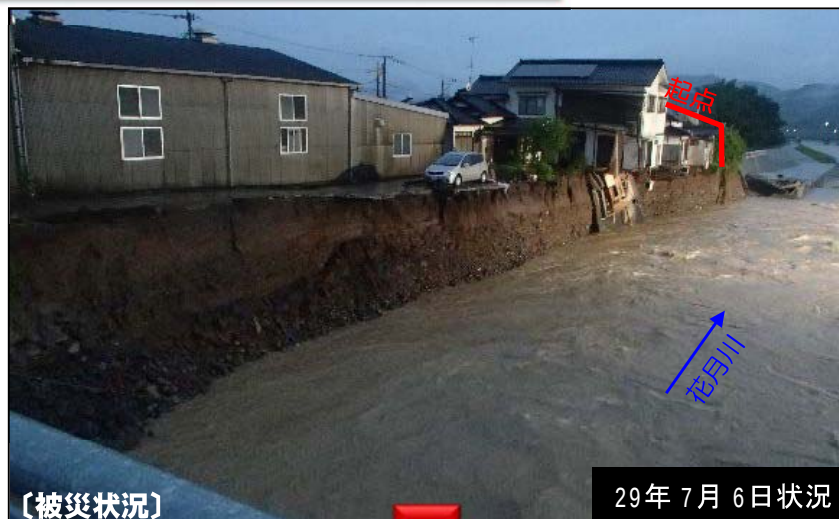
- 凡例
- 堤防浸食
 - 低水部護岸崩壊
 - 高水敷等浸食等



友田地区 災害復旧工事(被災から本復旧完了まで)

花月川 左岸 1k800付近
堤防欠損 L=120m

本復旧内容：大型ブロック張・積 約2220m²



筑後川水系花月川の災害復旧工事（2）

吹上地区 災害復旧工事（被災から本復旧完了まで）

花月川 右岸 2k800付近
堤防欠損 L=60m

本復旧内容：大型ブロック張・積 約620m²



筑後川水系花月川の災害復旧工事（3）

髪永地区 災害復旧工事(被災から本復旧完了まで)

花月川 右岸 6k400付近
堤防欠損 L=100m

本復旧内容：大型ブロック張・積 約1780m²



九州北部豪雨(2012.7)と夕田橋の架替

九州北部豪雨(2012.7.3)の夕田橋の状況



花月川激甚災害対策特別緊急事業による夕田橋の架替



夕田橋は橋脚が3基あり、桁下も低いため、洪水時になると流下阻害が発生し、河川水位の上昇の危険性がありました。
九州北部豪雨においては、夕田橋にせき止められた洪水が橋を乗り越えて堤防の内側へ流入し、浸水被害が発生しました。
そのため、花月川激甚災害対策特別緊急事業において洪水時の流下阻害の軽減を図ることを目的に、夕田橋の架替を行いました(平成26年8月～平成29年3月)。
橋の架替により、橋脚の数は1基となり、桁下も従来より概ね1m高くなりました。

	新	旧
橋 長	約80m	約60m
橋脚数	1	3
幅 員	約7m	約5m

『再び水害が無いように願いを込めて』橋面落書き大会を実施

平成28年5月30日、舗装する前の新しい夕田橋の路面上に絵を描く『落書き大会』を実施しました。北部中学校の三年生全員と先生方(合わせて約100名)に参加いただき、『ずっと後に残る、良い思い出づくりになりました』『再び水害が無いように願いを込めて書いた』等、素敵なコメントをいただくともに、描いていただいた落書きは舗装の下で未来へ残るタイムカプセルとなります。

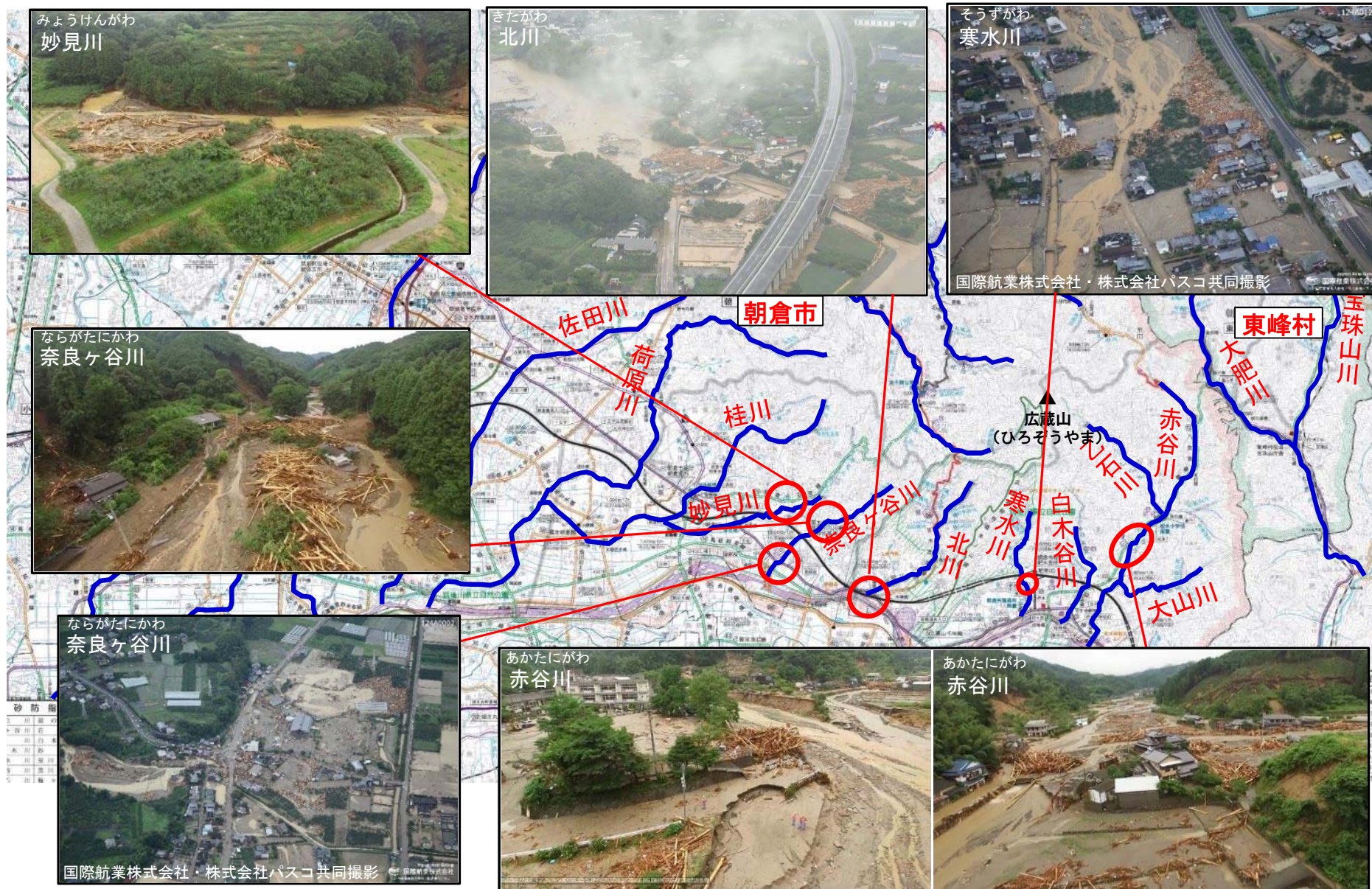


筑後川の水害（平成29年7月九州北部豪雨）

福岡県朝倉周辺
（飛行ルート：1回目）



筑後川の水害（平成29年7月九州北部豪雨）

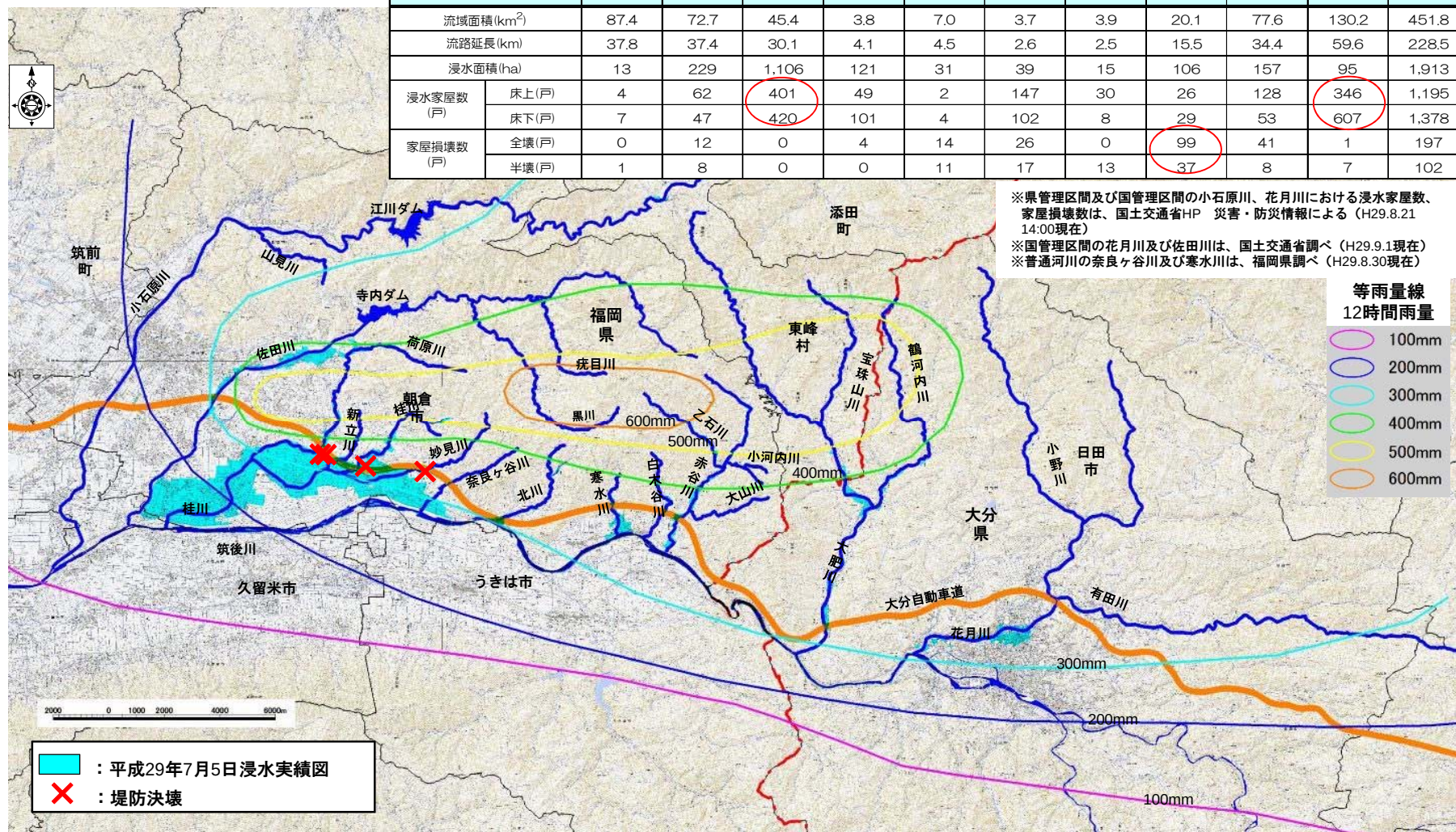


筑後川の水害（平成29年7月九州北部豪雨）

■平成29年7月出水では、筑後川右岸流域の河川において、浸水面積1,913ha、床上浸水1,195戸、床下浸水1,378戸、全壊家屋197戸、半壊家屋102戸の浸水被害が生じた。（内水被害も含まれる）

筑後川右岸流域浸水面積及び浸水家屋数等

河川名	小石原川	佐田川	桂川	奈良ヶ谷川	北川	寒水川	白木谷川	赤谷川	大肥川	花月川	合計
流域面積(km ²)	87.4	72.7	45.4	3.8	7.0	3.7	3.9	20.1	77.6	130.2	451.8
流路延長(km)	37.8	37.4	30.1	4.1	4.5	2.6	2.5	15.5	34.4	59.6	228.5
浸水面積(ha)	13	229	1,106	121	31	39	15	106	157	95	1,913
浸水家屋数(戸)	床上(戸)	4	62	401	49	2	147	30	26	128	1,195
	床下(戸)	7	47	420	101	4	102	8	29	53	1,378
家屋損壊数(戸)	全壊(戸)	0	12	0	4	14	26	0	99	41	197
	半壊(戸)	1	8	0	0	11	17	13	37	8	102



筑後川右岸流域における浸水実績図及び等雨量線図（観測所最大12時間雨量）

被災状況（赤谷川下流域）



河道閉塞・家屋の被災状況



河道閉塞・家屋の被災状況



河道閉塞の状況



護岸の損傷状況



被災状況（赤谷川上流域）

土砂・流木の流出状況



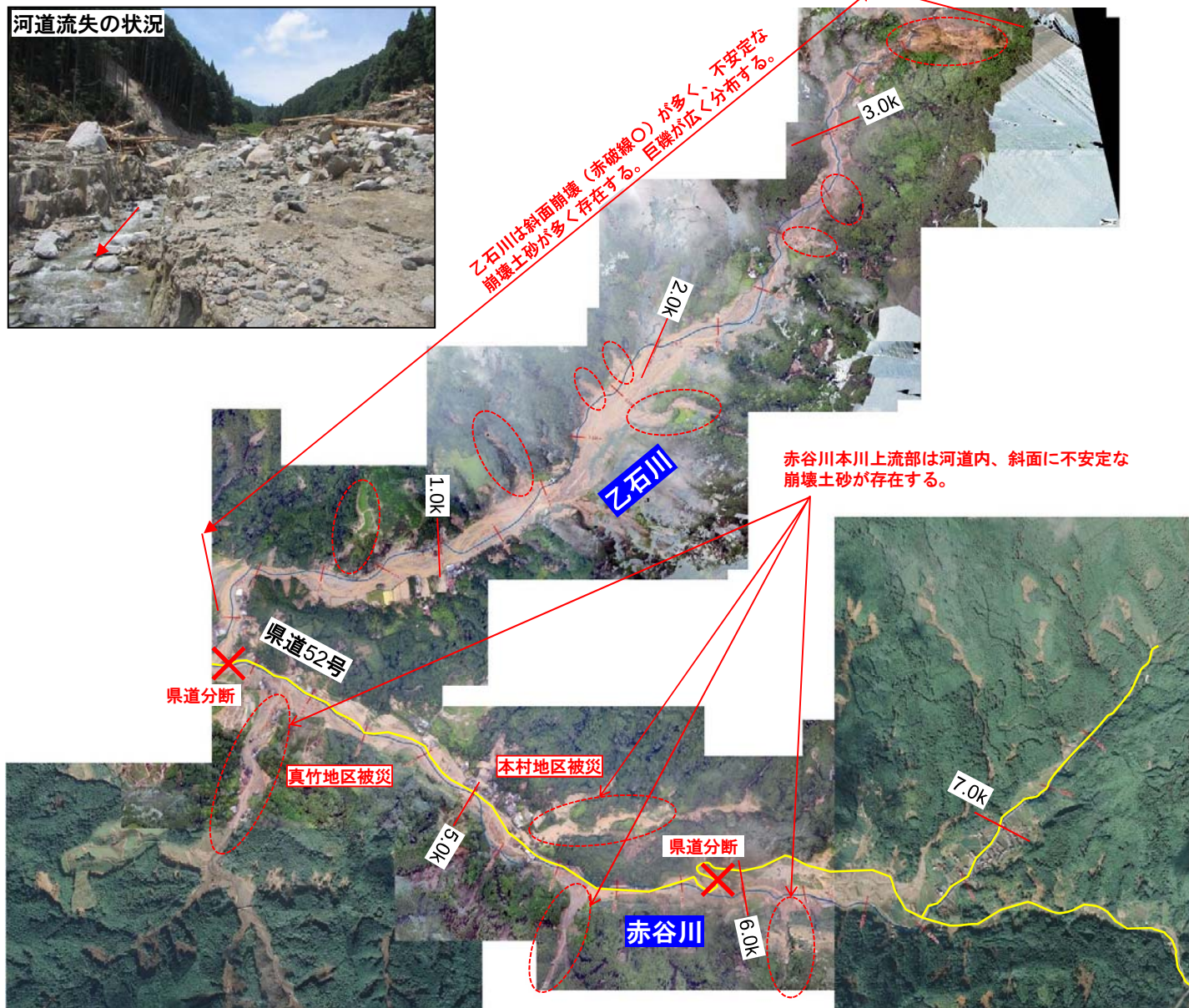
河道流失の状況



家屋の被災状況



土砂・流木による河道の閉塞状況



被災状況

赤谷川
下流域

河道閉塞・家屋の被災状況



河道閉塞・家屋の被災状況



赤谷川
上流域

土砂・流木による河道の閉塞状況



家屋の被災状況



被災状況

支川 乙石川

土砂・流木の流出状況



河道流失の状況



支川 大山川

河道の閉塞状況



護岸の損傷状況



災害の特徴

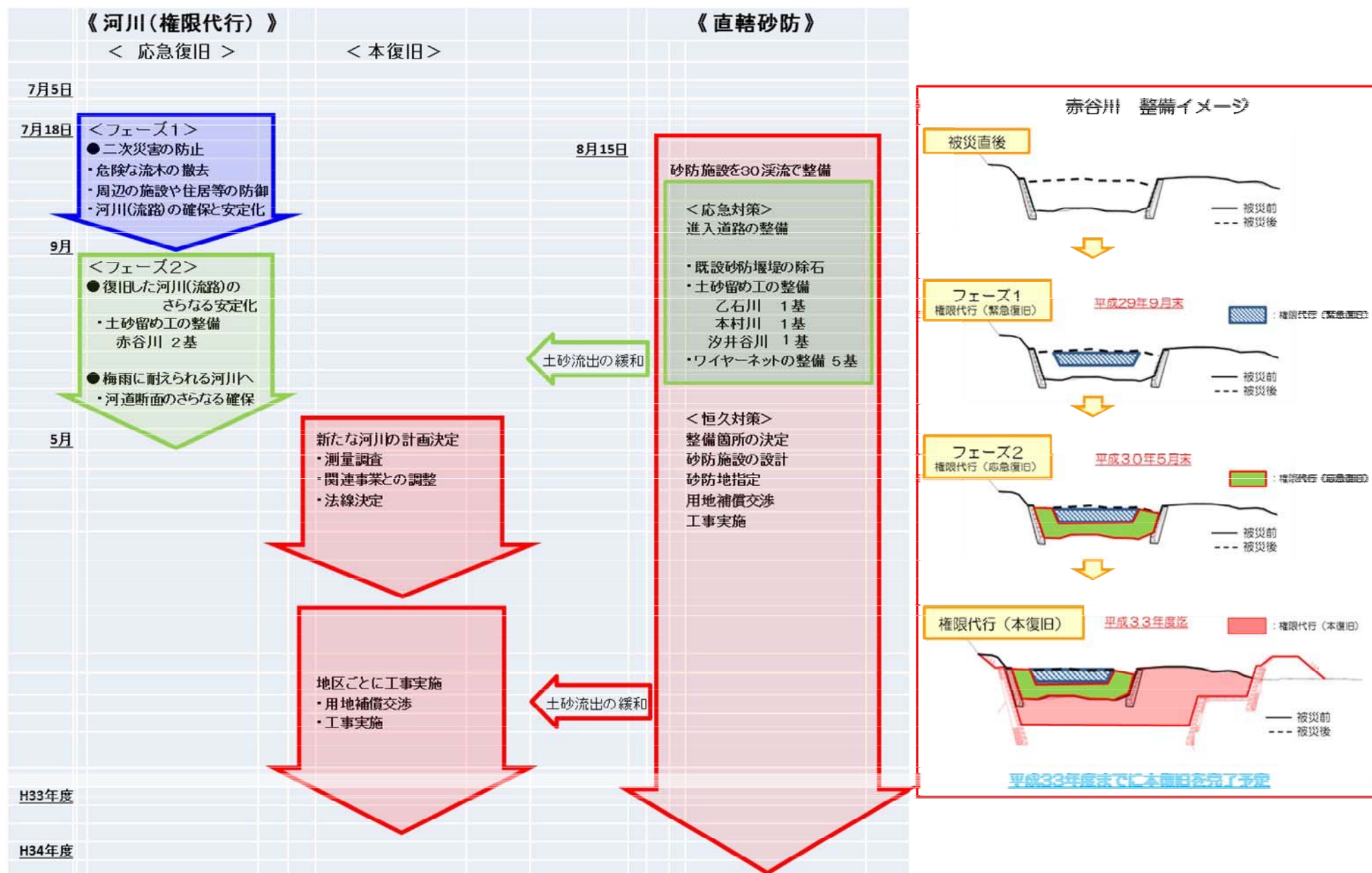


● 大量の土砂や流木が流出

● 土砂と流木が広範囲に氾濫

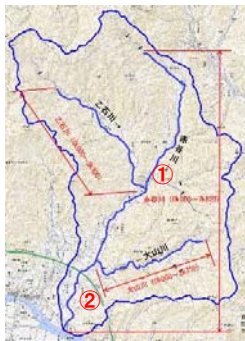


I. 平成29年7月九州北部豪雨【赤谷川災害復旧の進め方】



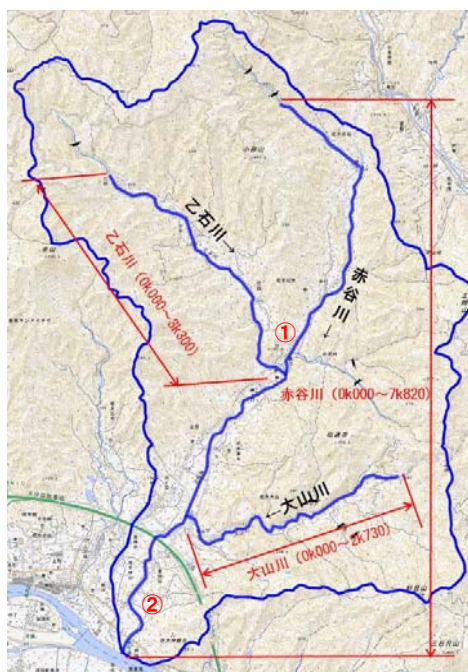
I. 平成29年7月九州北部豪雨【赤谷川災害復旧状況】

(フェーズ1)危険な流木の撤去



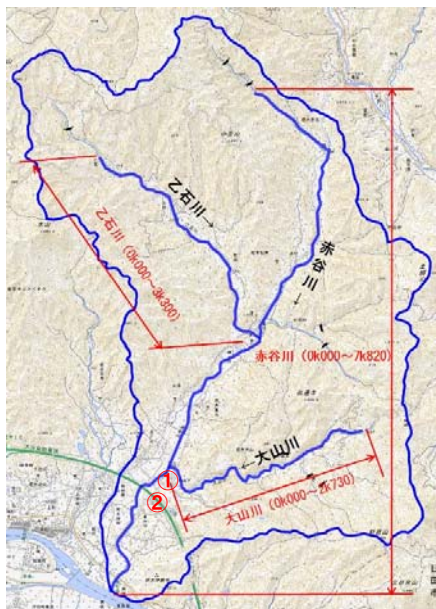
I. 平成29年7月九州北部豪雨【赤谷川災害復旧状況】

(フェーズ1)河川周辺の施設や住居等の防御



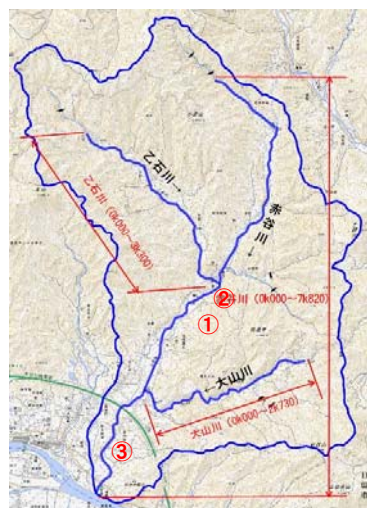
I. 平成29年7月九州北部豪雨【赤谷川災害復旧状況】

(フェーズ1)河川(流路)の確保と安定化



I. 平成29年7月九州北部豪雨【赤谷川災害復旧状況】

(フェーズ2) 復旧した河川(流路)のさらなる安定化



1号土砂止め工



2号土砂止め工

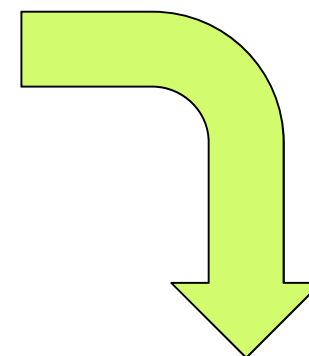


I. 平成29年7月九州北部豪雨【赤谷川流域の状況】



【平成29年7月10日撮影】

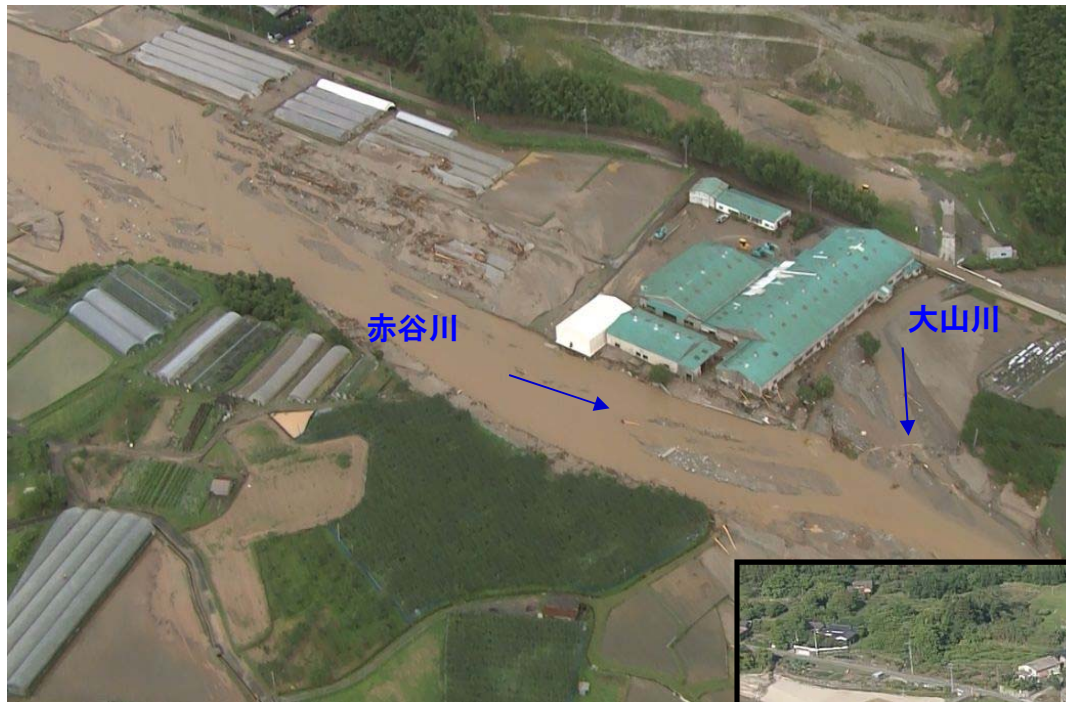
(東林田地区)



【平成30年5月9日撮影】

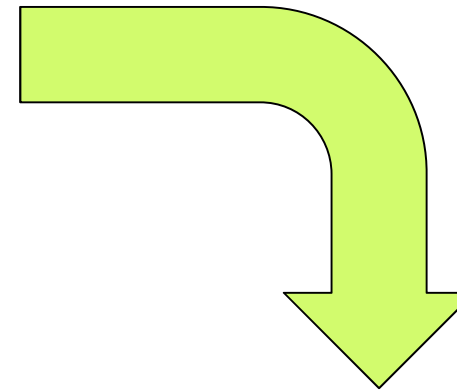


I. 平成29年7月九州北部豪雨【赤谷川流域の状況】



【平成29年7月7日撮影】

(1号土砂止め)



【平成30年5月9日撮影】

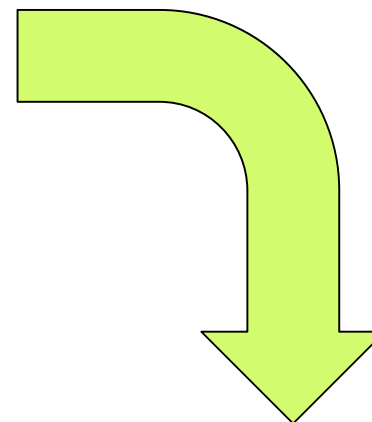


I. 平成29年7月九州北部豪雨【赤谷川流域の状況】



【平成29年7月7日撮影】

(2号土砂止め)



【平成30年5月9日撮影】

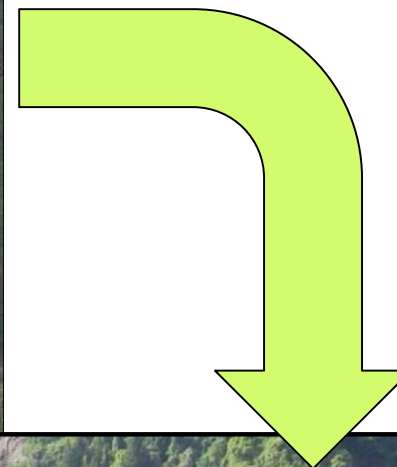


I. 平成29年7月九州北部豪雨【赤谷川流域の状況】



【平成29年7月7日撮影】

(乙石川上流)

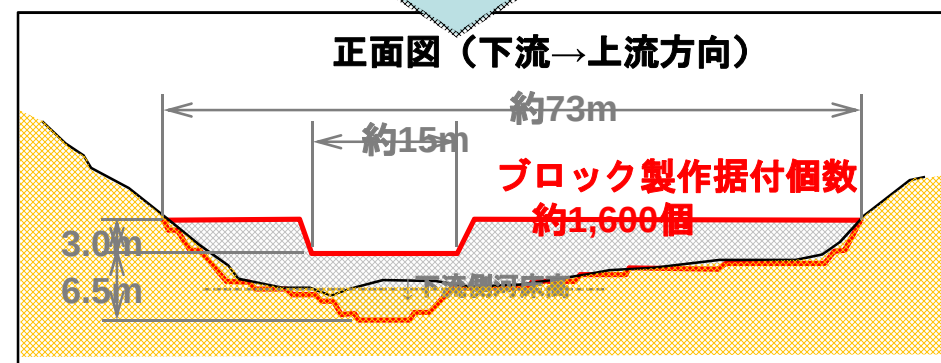
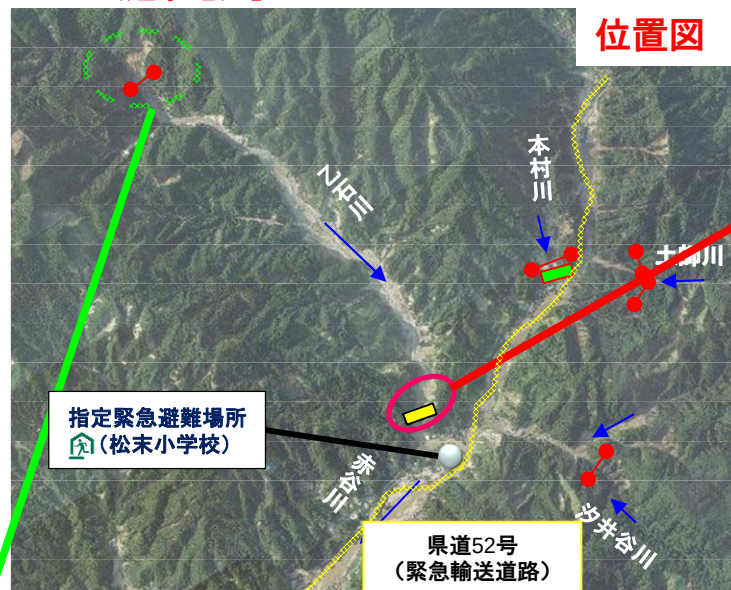


【平成30年5月9日撮影】



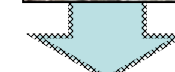
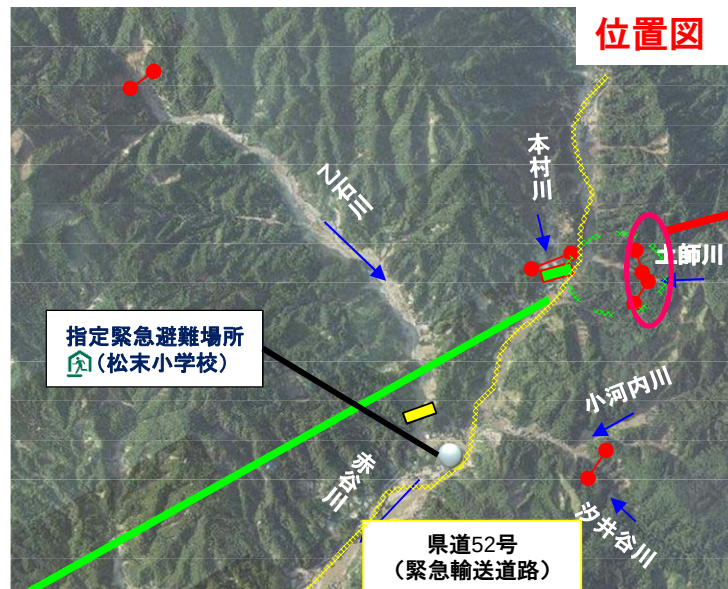
I. 平成29年7月九州北部豪雨【今次出水期までの応急対策】

【土砂止め工（遊砂地）】



I. 平成29年7月九州北部豪雨【今次出水期までの応急対策】

【強靱ワイヤーネット（土師川）】



Ⅱ. 平成30年7月豪雨【赤谷川応急復旧工事の効果】

● 1号土砂止工

7月上旬の雨で約17,000m³の土砂を捕捉



1号土砂止め工下流



1号土砂止め工下流（杷木浄水場前）

Ⅱ. 平成30年7月豪雨【赤谷川応急復旧工事の効果】

● 2号土砂止工

7月上旬の雨で約12,000m³の土砂を捕捉



2号土砂止め工下流



2号土砂止め工下流

Ⅱ. 平成30年7月豪雨【赤谷川応急復旧工事の効果】

●乙石川遊砂地

7月上旬の雨で約14,000m³の土砂を捕捉



乙石川遊砂地下流（松末小学校付近）



乙石川遊砂地下流（松末小学校付近）

Ⅱ. 平成30年7月豪雨【赤谷川応急復旧工事の効果】

導流工による防護（乙石川最上流部）

